

サンラ・インベストメントクラブ
定例会

資 料

2000年7月

Asian Dream, Inc.
サンラ・ワールド株式会社

エリアス3D

～投資に値する10の利点～

1. エリアス3D社は、3次元の物体を高解析度の色彩画像を用いて作り出すことができる世界で唯一の技術を有しています。
2. エリアス3D社は、画像バンク産業の担い手となる力を秘めた会社です。
3. エリアス3D社には、優れた役員会と管理組織があり、そこにはシリコン・グラフィック(Silicon Graphics)の主任科学者や、ドルビー・システムズの創設者、ソニーミュージック・カナダのCEO、さらにはIMAXやSCIEX社の創設者といった蒼々たるメンバーが名を連ねています。
4. エリアス3D社は、プレイステーション2のハードウェアが作り出す高周波のグラフィックを満たしうる唯一の技術を開発しました。
5. ソニーや、ナショナル・グラフィック、そしてシリコン・グラフィックといった企業が、エリアスの技術を採用する考えがあることを示唆しています。
6. 3Dの分野において、現行ではエリアスの技術に匹敵するものは存在しません。3D技術は数多く存在していますが、ある物体をデジタルで複製するのに必要となる色や幾何学模様を同時に捕らえることのできるものはありません。
7. 特許の保護は、世界規模で幾重にもかけられています。
8. エリアス3Dは、技術開発に2000万ドルの資金と10年の歳月を費やしてきました。
9. エリアス社が成功を収めれば、株価は20億ドルを越える可能性があります、これはすなわち、現行の株価の40倍になることを意味しています。
10. エリアスの創設者や管理職の面々は素晴らしい実績の持ち主であり、彼らの力で過去10年にわたり提携を行ってきた企業は全て、現在少なくとも30億ドルの価値を持つに至っています。

《エリアス3Dプレゼンテーション用スクリーンの英文と和訳》

- We are in the Business of creating and providing the best images in the world.
- Arius3D will define, establish, defend and grow the reference standard for color images.
- We will transform the marketing and presentation of major global brands via superior visualization.
- We will grow the world's preminent color 3D image bank.

私たちは、世界最高水準の画像を創造し提供するビジネスを行っています。

エリアス3Dは、色彩画像の参照基準を定義し、設定し、保護し、そしてより良いものにしていきます。

私たちは、映像をさらに現実に近いものにすることによって、世界的な主要商標の提示や取引を変革していきます。

私たちは、卓越した世界規模の3D色彩画像バンクを作り上げていきます。

- | | |
|--|---------------------------|
| <input type="checkbox"/> The world's best images | 世界最高基準の画像 |
| <input type="checkbox"/> A paradigm shift in cost and delivery | 費用ならびに発送における方法論の変更 |
| <input type="checkbox"/> Defensible, enabling technology | 確固たる特許保護を備えた、ものごとを容易にする技術 |
| <input type="checkbox"/> Superior management | 卓越した管理体制 |
| <input type="checkbox"/> Clear path into the future | 明確な将来的見通し |
| <input type="checkbox"/> An order of magnitude better than anything else
in the world today | 現代の世界において他に類を見ない大きさの等級 |

- Arius3D is the exclusive licensee for all fields of use, in perpetuity.
- License covers upgrades and improvements.
- Development agreement signed
- 18 years in the making
- 20 scientists
- \$20 million deployed into research & development

どの分野においても、この技術を用いることができるのは唯一エアラス3D社だけなのです。しかもこの技術に対して、永遠の権利を手にしているのです。

特許許可を保持することで、高品質な技術開発が可能になります。

開発に関する契約は既に調印済です。

製作に18年を費やしました。

開発のために科学者を20人そろえています。

研究開発費として2000万ドルを投入しました。

Customer Needs

- Image Banking
- E-Commerce
- Video Game modeling
- Feature Film modeling
- Advertising
- New Educational Perspectives
- Industrial Design
- Engineering
- Museums
- Authentication
- Medical Imaging
- Insurance Banking
- Forensic Analysis
- Architecture
- Virtual Reality
- Full Motion
- Multimedia Content
- Military
- Others

顧客の要望

- 画像バンク業務
- 電子商取引
- ビデオゲームにおける立体感表現
- 特撮映画における立体感表現
- 宣伝広告
- 新たな教育題材としての見通し
- 産業デザイン
- 工学技術
- 博物館
- 認証
- 医学用の画像処理
- 保険バンク業務
- 犯罪科学分析
- 建築
- 仮想現実
- 適切な動作
- マルチメディア対応のコンテンツ
- 軍事
- その他・・・

- Until recently, mainstream hardware could handle only the most simplistic models.
- Hardware has outpaced content creation, creating a bandwidth issue for modelers and animators.
- Arius3D transforms and enables modeling and animation.
- We create the world's best images and in the process save the world's contents providers millions of dollars in time and direct costs.

近年まで、中心となるハードウェアでは最もシンプルな立体感表現しか扱うことができませんでした。

ハードウェアの進歩はコンテンツ創造をしのいでしまい、映像製作者やアニメ製作者に対して高周波帯問題を生み出していました。

アリウス3Dは、立体感表現やアニメーションに変化を与え、その創作を容易にしてくれます。

私たちは、世界最高の画像を作り出し、その過程で世界中のコンテンツ提供者は時間と費用の点において何百万ドルも得をするのです。

MG I (Merchants Group International) 会長所見

Mr. Robert H. Chappell

昨年より、日本の投資家の皆様とともにシリコンバレーを中心にした IT 産業に投資を行ってきましたが、当初皆様にお約束したパフォーマンスをはるかに上回る実績をあげることができました。2000年はさらに新進企業を加え一層の成功を期待しています。下記は皆様とともに投資している会社の簡単な現状報告です。

カリフォルニア・リニア・デバイスズ : CLD

CLD が設計、製造、販売を手がける高性能のリニア制御装置は、ソフトウェア制御による磁気技術を用いて力を伝えるものです。

CLD が特許を持つリニアモーター技術は全く新しい分野のリニアモーターです。リニアモーションを生み出すのに現在用いられているのは、水力やロータリーモーターです。

CLD はビジネス戦略やモーターの販売において大変な進歩を続けています。2000年第2四半期の主要業績は以下の通りです。

- ・ APC(Air Products & Chemicals)と CLD は、2社間で共同開発契約の取り決めを行いました。開発契約には、5年にわたり APC が CLD から最小で千個のモーターを購入することが謳われています。加えて、APC は2社間の共同開発に対し、まず10万ドルを融資する予定です。最初の2基のモーターは NASA のケネディー宇宙センターと APETC(Air Products European Technology Center)に設置される予定です。
- ・ ペーパーミルに用いられる製品システムの開発を行っている AES エンジニア・システムは、CLD モーターの試験運転を完了しました。AES の幹部は、「これは未来の装置であり、直ぐに製品化される日がくるでしょう。」と語っています。
- ・ およそ410億の収益を誇る世界最大の産業グループの1つであるフィアットが CLD システムを1基注文しました。フィアットが CLD システムの受注を増やせば得意客になりうる可能性があります。
- ・ システムインテグレイターであるセルボダイナミクスは、CLD システムを2基注文しました。モーターは生地製造産業で用いられることになるでしょう。
- ・ マシンコントロールテクノロジー(MCT)は、CLD にベータユニットを注文しました。MCT は、ロックウエルオートメーションの一部門であるアレンブラッドレーと接触し、CLD モーターを自らのシステムに統合しました。CLD に近々この共同開発からの注文があるでしょう。

- ・ メモレックスの前 CEO であったロバートウイルソンと MGI の副会長であるあるライ
スが CLD の取締役となることに同意しました。

センテジー : Centegy

センテジーは、フォーチュン誌 1000 社と世界中の中小企業に対し、B-to-B ソリューションを提供しています。センテジーのソリューションは、顧客が販売を増やしコストを削減し、営業効率を増大させるきっかけとなるのです。センテジーは現在発注、加工、製品の仕上げ、在庫管理、部品調達、輸送管理、倉庫管理、代金請求、販売、計画、そして顧客サービスに関するソフト開発を中心に営業を行っています。

センテジーは、2000 年代 2 四半期におきまして重大な躍進を遂げ、ブームとなっている電子商取引の市場において最も支配的な会社の一つとなる絶好の位置に立っているのです。重要な業績としては以下の通りです。

- ・ センテジーは、サンマテオ、ダラス、ボストンの 3 箇所に新たに事務所をオープンしました。今年度中にセンテジーはフレモントのヘッドクォーターから 8 主要都市へと広がっていきます。今年度の初めにセンテジーはフェニックス、アリゾナ、アービンに事務所をオープンしました。
- ・ シスコシステムズズのグローバルパートナー社副大統領トムスティューブンはセンテジーの取締役になることに同意しました。彼はセンテジーにおいて、シスコでの経験と、顧問、管理、技術分野での 30 年以上にわたる経験とを活かしてくれるでしょう。
- ・ 2000 年 1 月にセンテジーは 500 万ドルの融資を受け、現在第 2 期の融資を募っているところです

ヘクラーズ・エンターテイメント : Hecklers Entertainment Inc.

(前進は Hecklers Online Inc.)

ヘクラーズエンターテイメントは、AOL にとって No.1 の独立したコンテンツプロバイダーです。もともとは、AOL の融資を受けた Internet 企業の一つだったのですが、現在ではコンテンツをベースとしたウェブサイトのプロバイダーであり、アンタゴニストゲーミングネットワークとヘクラーズオンラインユーモアサイトといった 2 つの主要なウェブを有しています。この 2 つのウェブサイトはともに多くのユーザーを抱えており多くの批評家の絶賛を受けてきました。2000 年第 2 四半期において、ヘクラーズエンターテ

イメントはビジネス開発における大躍進を遂げました。第2四半期の業績は以下の通りです。

- ・ ヘクラーズエンターテイメントはユーモアウェブサイトである Hecklers.com に改良を加え、増加するユーザーの要望に合わせるために、さらなる機能、コンテンツを加え、そしてデザインの改良を行いました。
- ・ ヘクラーズエンターテイメントが新たに導入した GameJudge.com は、ゲーム好きの者達に大いに受け入れられました。GameJudge.com がビデオゲームをダウンロードするための主要なツール主導的な存在となることを目指しています。
- ・ ヘクラーズエンターテイメントは、3つのウェブサイト、ジョイスティック・ジャンキー(Joystick Junkie)、バベッジ(Babbages)、ゲームシャーク(GameShark)の開発計画を完了しました。
- ・ ハンク・スアース(Hank Suerth)が、CEO(経営最高責任者)兼社長としてヘクラーズに加わりました。ハンクは以前インフィニティー(Infinity)の幹部で、ステレオスピーカーシステムを設計・開発・製造した人物です。
- ・ デビット・チチェスター(David Chichester)は、CFO(金融最高責任者)としてヘクラーズに加わりました。チチェスター氏は以前ジーイーキャピタル(GE Capital)の幹部だった人物です。
- ・ ヘクラーズエンターテイメントは、Bシリーズの融資として、AIM(American Interactive Media)より1株4.5ドルで1000万ドルを集めました。
- ・ MGIが1999年2月にヘクラーズに投資を行い、金融アドバイザーとなって金融に関するアドバイスを行ってきました。それ以来、ヘクラーズは大なる成長を遂げ世界最大のオンラインサービスを提供するアメリカ・オンライン(AOL)と戦略的なパートナーシップを結ぶに至りました。現在、ヘクラーズは毎月150万人を超える利用者がおり、アクセス数も毎月約1億2,000万に及んでいます。
- ・ MGIは、1999年12月にヘクラーズに対しAシリーズとして1500万ドルの融資を行いました。それ以降現在までCEOやCFOといった上級管理職の雇用などにも手を貸してきました。

オフィスファーマニチャー : OfficeFurniture

(前進は FurnitureOnline)

オフィスファーマニチャーは大企業やSOHO(Small Office Home Office)企業に対して新たなオフィス家具ソリューションを提供しています。オフィスファーマニチャーは、顧客

が一軒一軒足を運ぶことなく B-to-B(Business to business)や B-to-S(Business to supply)のニーズをかなえる力となってくれます。顧客は、オンライン上の40を超える著名な製造業者の中から自由な選択ができ、個人向けのサービスや適切な価格、使いやすさを享受することができるでしょう。

オフィスファニーチャーは2000年第2四半期期において大飛躍を遂げ、現在 e-business 分野での家具産業における指導的立場に立つことを目指しています。社では、第2四半期の間に2つの重要な目的を達成しました。

- ・ オフィスファニーチャーはインターネット関連の市場プログラムを導入し、リンクシェア・ネットワークを登用しました。リンクシェアとの契約により、リンクシェアが確立した商業および隣接サイトとの関連を通してオフィスファニーチャーについての一般認識が高まることになるでしょう。リンクシェアは、企業がウェブ上で取引を行うためのリンク用市場プログラムの操作を行っています。
- ・ オフィス・ファニーチャーはオンラインによるオフィス家具の販売を手がけることを発表しました。アクセスドメインは Officefurniture.com(前進は FurnitureOnline.com)です。これにより、企業はイメージを高めてくれる、魅力的で効率のよい作業環境の創造を通じてこうしたデジタル経済に成功を収める力を得ることができるのです。Officefurniture.com は、顧客サービスへの高感度な手法を通して、企業に、刻々と変化する今日の市場情報を確保するための、オフィス家具に関する完成されたソリューションを提供しています。

オンフロー : Onflow

オンフローは、広告代理店や取次ぎ代理店、あるいはメディア関連企業がウェブ上で豊かなメディア情報を用いて広告を行う全く新しい手法を提供しています。オンフローは、デザイナーに対してオンライン作業中にバナーや画面全体に写し出される広告を作りだしたり、配信したりする新しい技術を提供する完全なるシステムを提供しています。オンフローの技術は、たとえ 28.8bps モデムであってもウェブ上の像を簡単にしかもすばやくダウンロードすることができることを保証します。

オンフローは 2000 年第2四半期に心強い成長を遂げました。2000 年第2四半期の主要な業績は以下の通りです。

- ・ オンフローは5月初旬にサンフランシスコのアドテック(AdTech)会議で、メディア情報に対するオンラインシステムを披露しました。オンフローのシステムを用いることにより、マッキントッシュやマイクロソフトのデザイナーたちがウェブ上で広告を作り発刊することができるのです。小さなアニメーションファイル(4K から 50K)をもってお

り、これによってインターネット利用者は、ストリーミングを行ったり、長い時間をかけてダウンロードをせずとも、動きの激しい広告を見ることができるのです。オンフローの技術は、広告会社や広告代理店からお褒めの言葉を頂戴しました。

- ・ オンフローは、マイク・フェルを CEO 兼社長に昇格させました。マイク・フェルは以前オンフローの営業主任を務めた人物です。
- ・ オンフローは現在 B シリーズにあたる融資を募っています。

ダイヤモンド・ドリームズ・インターナショナル：DDI

DDI は、ベルギーのアントワープにおいてダイヤモンド取引を手がけているウォールサリック持ち株会社と合衆国のダイヤモンド販売会社である PTC(Peninsula Trading Company)に対し投資を行っています。

ウォールサリック持ち株会社は、DDI との関係を通して、合衆国と日本における大量販売を狙っています。PTC は、ウォールサリックが合衆国の大手ストアチェーンである COSTCO とのダイヤモンド販売契約を交わす手助けになるものと思われます。

PTC は、主として COSTCO を通して食品の売り込みや販売を行っています。現在までのところ販売実績は当初の計画を上回っています。